

1. 県内感染症情報

島根県保健環境科学研究所
島根県感染症情報センター
Tel:0852-36-8181
Fax:0852-36-8356

1) 全数報告感染症(1~5類感染症)

[]は無症状病原体保有者を再掲

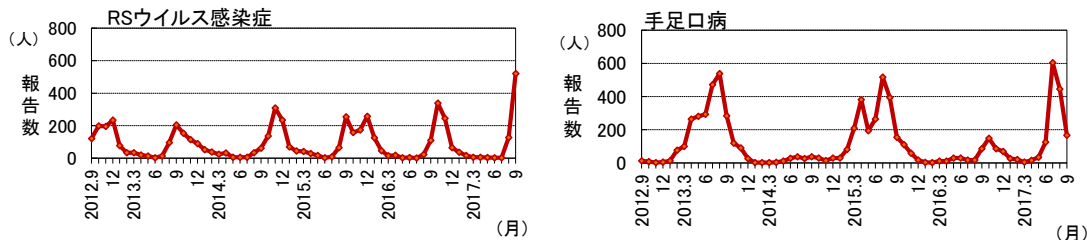
結核が6件[2](松江圏域1件[1]、雲南圏域1件、出雲圏域1件、浜田圏域2件[1]、益田圏域1件)、腸管出血性大腸菌感染症が6件[4](大田圏域)、日本紅斑熱が2件(出雲圏域1件、益田圏域1件)、梅毒が1件(松江圏域)、侵襲性肺炎球菌感染症が2件(松江圏域1件、大田圏域1件)、カルバペネム耐腸内細菌科細菌感染症が2件(松江圏域1件、浜田圏域1件)報告されています。

*週報報告医療機関からの報告患者数(4週換算): 7月 1,587件 8月 1,562件 9月 1,470件

2) インフルエンザ及び小児科定点報告 ()内は月の定点当たり報告数(4週換算) []は週の定点当り報告数

- インフルエンザ : (1.8)。松江圏域(5.6)、益田圏域(0.6)および出雲圏域(0.3)で患者発生報告があります。松江・出雲・益田でA型が、益田でB型が検出(迅速診断)されています。
- RSウイルス感染症 : (22.6)。県内全域の患者報告数は急増しており、これまでで最大の報告数となっています。出雲圏域(43)で第36~39週、松江圏域(32)で第36~38週、益田圏域(14)で第37週に定点当り5.0人以上の流行となっているほか、隠岐圏域を除く各圏域で患者発生報告があります。乳幼児では重症化する場合があります、注意が必要です。
- 感染性胃腸炎 : (13.5)。県内全域の患者報告数は減少していますが、大田圏域(28)および松江圏域(21)でやや流行しているほか、隠岐圏域を除く各圏域で患者発生報告があります。手洗いの励行と食品の取扱いに注意しましょう。
- 手足口病 : (7.3)。県内全域の患者報告数は減少していますが、第37週まで県内全域で警報レベル終息基準値[2.0]を超える流行となっています。雲南圏域(24)で第36、37週、浜田圏域(12)で第37週に警報レベル[5.0]を超える流行となっているほか、隠岐圏域を除く各圏域で患者発生報告があります。
- A群溶連菌咽頭炎 : (7.0)。県内全域の患者報告数はほぼ横ばいです。隠岐圏域(19)で第36~38週に警報レベル終息基準値[4.0]を超える流行となっているほか、各圏域で患者発生報告があります。合併症を来さないよう早期診断と確実な治療が重要です。
- 流行性耳下腺炎 : (4.3)。県内全域の患者報告数はやや減少していますが、過去5年間の同期に比べ多い状況が続いています。大田圏域(15)で第36週に注意報レベル[3.0]、第39週に警報レベル[6.0]、出雲圏域(12)では第37、38週に注意報レベルを超える流行となっているほか、松江圏域(1)および雲南圏域(1)で患者発生報告があり注意が必要です。有効な予防方法は予防接種で、現在、任意予防接種として1歳以上で接種することができます。
- ヘルパンギーナ : (2.6)。県内全域の患者報告数は減少しています。出雲圏域(5)、浜田圏域(5)、松江圏域(3)および雲南圏域(2)で患者発生報告があります。

過去5年間の発生推移(2012年9月~2017年9月:月4週で換算)



3) 眼科定点報告

流行性角結膜炎が1件(松江圏域)の患者発生報告があります。手洗い等感染予防を心掛けましょう。

4) 性感染症報告

性器クラミジア感染症が15件および淋菌感染症が6件の患者発生報告があります。

5) 基幹病院報告

- 無菌性髄膜炎 : 1件。出雲圏域1件の患者発生報告があります。
- マイコプラズマ肺炎 : 2件。大田圏域1件および益田圏域1件の患者発生報告があります。
- メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症 : 21件。年代別では70歳以上が15件(71%)を占めています。

2. 病原体検出情報(2017年8月~2017年9月の検出結果)

インフルエンザ様患者からAH1pdm2009型およびコクサッキーウイルスA10型が検出されています。咽頭結膜熱からコクサッキーウイルスA10型が検出されています。感染性胃腸炎からノロウイルスG II型、サボウイルス、コクサッキーウイルスA2型、A10型およびパレコウイルス1型が検出されています。手足口病からコクサッキーウイルスA6型およびエンテロウイルス71型が検出されています。ヘルパンギーナからコクサッキーウイルスA2型、A5型、A6型およびA10型が検出されています。肺・気管支炎からパラインフルエンザウイルス1型、3型、RSウイルス、ライノウイルス、ヒトメタニューモウイルス、コクサッキーウイルスA5型、A10型、B2型、パレコウイルス1型およびアデノウイルス2型、5型が検出されています。咽頭炎や扁桃炎からアデノウイルス1型、2型、パラインフルエンザウイルス1型、RSウイルス、ライノウイルスおよびコクサッキーウイルスA2型、A5型、A6型、A10型が検出されています。熱性疾患や発疹症からコクサッキーウイルスA6型、A10型、パレコウイルス1型、アデノウイルス1型、RSウイルスおよびライノウイルスが検出されています。SFTS患者1名からSFTSウイルスが検出されています。

2017年8月から2017年9月までの診断名別病原体検出数:島根県保健環境科学研究所(一部抜粋)

病原体名・型	アデノ		コクサッキーA			コクサッキーB	パレコ	エンテロ	エンザフル	ザパル	RS	ライノ	ニヒトメタ	ノロ	サボ	SFTS	合計
	1	2	5	2	5	6	10	2	1	71	AH1	3		G2			
診断名																	
インフルエンザ							1				15						16
咽頭結膜熱							1										1
感染性胃腸炎				1			1	2						5	1		10
手足口病						3			3								6
ヘルパンギーナ				1	1	1	4										7
咽頭炎	1	3		2	1	4					2	1					16
扁桃炎	1	2		1	1												5
肺・気管支炎		1	1		1		1	1			2	1	27	4	5	1	46
熱性疾患	2				1	3					4	1					11
発疹症					1	1		1									3
SFTS																1	1

島根県感染症発生動向調査情報（定点把握疾患：月集計）

島根県感染症情報センター
(島根県保健環境科学研究所)

2017年 9月

平成29年9月4日～平成29年10月1日

区分	県		圏 域 別																		報告数推移 [※]							
	合計	男	女	松江	雲南	出雲	大田	浜田	益田	隠岐	6M	12M	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10-	20-	6月	7月	8月	9月	
インフルエンザ [※] 定点数	38			11	3	9	3	5	5	2																		
インフルエンザ	68	35	33	62	-	3	-	-	3	-	1	3	6	4	11	2	9	1	6	4	3	7	11	8	1	91	68	
小児科定点数	23			7	2	5	2	3	3	1																		
RSウイルス感染症	520	263	257	222	19	214	2	22	41	-	58	120	213	89	22	12	4	-	-	-	1	-	1	3	2	127	520	
咽頭結膜熱	17	12	5	4	-	7	2	-	4	-	-	2	9	-	1	3	1	1	-	-	-	-	-	44	26	16	17	
A群溶連菌咽頭炎	161	87	74	75	6	56	1	3	1	19	-	1	4	7	16	25	22	18	21	11	11	13	12	289	194	158	161	
感染性胃腸炎	311	176	135	145	19	68	55	2	22	-	10	34	81	46	24	26	9	16	5	10	10	23	17	530	422	433	311	
水痘	10	3	7	6	2	1	1	-	-	-	1	1	1	1	1	1	2	1	-	1	-	-	-	18	20	14	10	
手足口病	167	93	74	21	47	39	5	35	20	-	2	12	68	36	16	12	10	2	3	5	-	-	1	127	604	446	167	
伝染性紅斑	3	1	2	2	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	6	4	2	3	
突発性発疹	47	26	21	20	4	13	3	4	3	-	1	21	23	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	69	52	52	47	
百日咳	2	1	1	-	-	2	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	2	
ヘルパンギーナ	60	26	34	18	3	23	-	16	-	-	1	9	19	16	6	1	2	1	1	-	2	2	-	20	170	104	60	
流行性耳下腺炎	100	55	45	7	2	62	29	-	-	-	-	-	5	12	10	12	14	11	8	5	3	9	11	93	85	110	100	
眼科定点数	3			1		1		1																				
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	3	1	
基幹定点数	8			1	1	2	1	1	1	1	0歳	1-	5-	10-	15-	20-	25-	30-	35-	40-	45-	50-	60-					
細菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	
無菌性髄膜炎	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	2	1	1	
マイコプラズマ肺炎	2	2	-	-	-	-	1	-	1	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	4	2	2	
クラミジア肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
感染性胃腸炎(ロタ)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	

※月の週数により補正しています。

島根県感染症発生動向調査情報 (STD定点・基幹病院定点報告:月報)

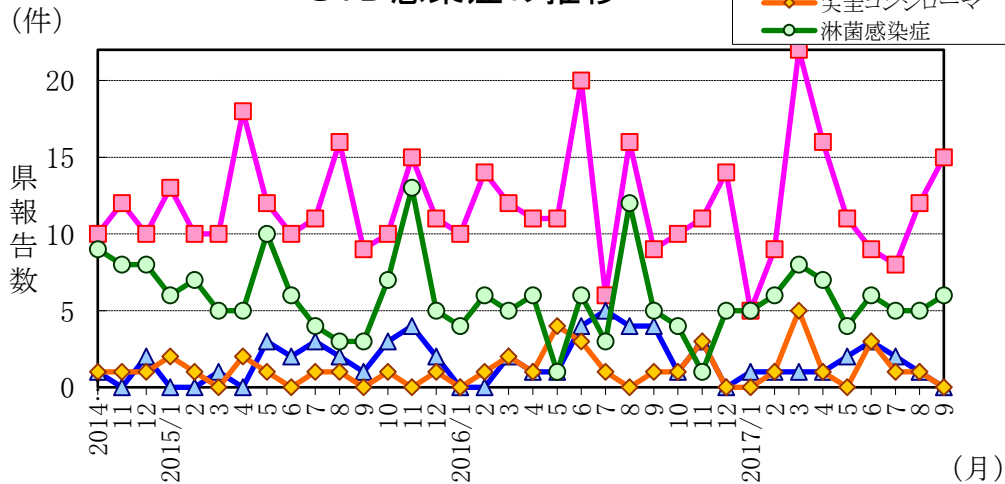
島根県感染症情報センター
(島根県保健環境科学研究所)

2017年 9月

平成29年9月

区分	県		地区別				年齢区分							過去報告数(月)														
	合計	男	女	東部	中部	西部	隠岐	0-	10-	20-	30-	40-	50-	60-	70-	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9月
STD定点	6			2	2	2	0									6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
性器クラミジア感染症	15	11	4	9	2	4	-	-	-	11	1	1	2	-	-	9	10	11	14	5	9	22	16	11	9	8	12	15
性器ヘルペスウイルス感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	1	3	-	1	1	1	1	2	3	2	1	-
尖圭コンジローマ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	3	-	-	1	5	1	-	3	1	1	-
淋菌感染症	6	6	-	2	1	3	-	-	-	4	1	-	1	-	-	5	4	1	5	5	6	8	7	4	6	5	5	6
基幹病院定点	8			1	3	3	1								8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	21	14	7	3	10	8	-	1	-	1	1	1	-	2	15	32	24	23	19	19	23	23	16	27	19	28	19	21
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
薬剤耐性緑膿菌感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	2	-	-	-	-	1	-
薬剤耐性アシネトバクター感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

STD感染症の推移



薬剤耐性菌感染症の推移

